

トヨタ純正

GRエアロフィン

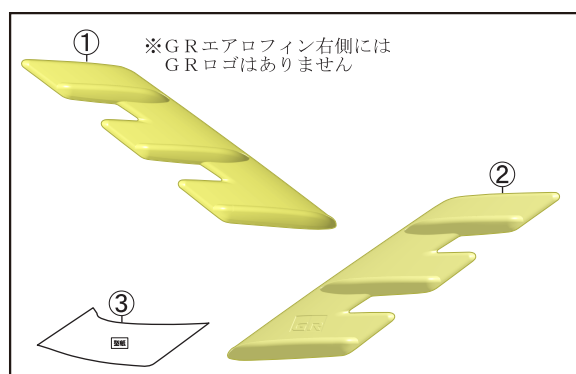
取付要領書

このたびは、トヨタ純正GRエアロフィンをお買い上げいただきありがとうございます。
本書は、GRエアロフィンの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

品 番

08157-18010

構成部品



No	品 名	品 番	個数
①	GRエアロフィン	RH 08157-18015	1
②		LH 08157-18016	1
③	型紙	_____	1

取付に必要な工具等

ウエス、脱脂剤等【イソプロピルアルコール(IPA)純度100%推奨】ドライヤー、スケール、マスキングテープ

取付時の注意事項

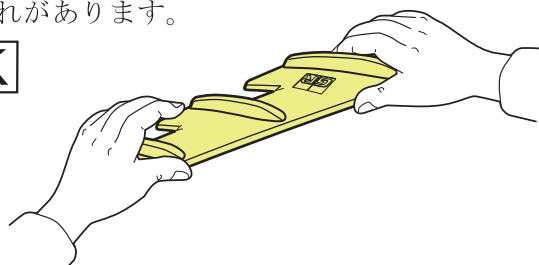
(1) この取付要領書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

▲ 注意	注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車を損傷するなどの恐れがあることを記載しております。
👉 アドバイス	スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

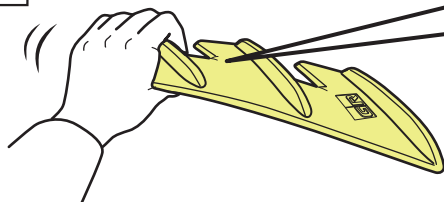
(2) 脱脂剤等を使用される場合は、火気に十分注意してください。

局部的なねじれ、曲げが無いよう本商品の端末部のみを持つような扱いは行わないでください。
また、貼り付けの際に再接着は絶対に行わないでください。商品塗装面にしわ、割れ、ヒビが発生する恐れがあります。

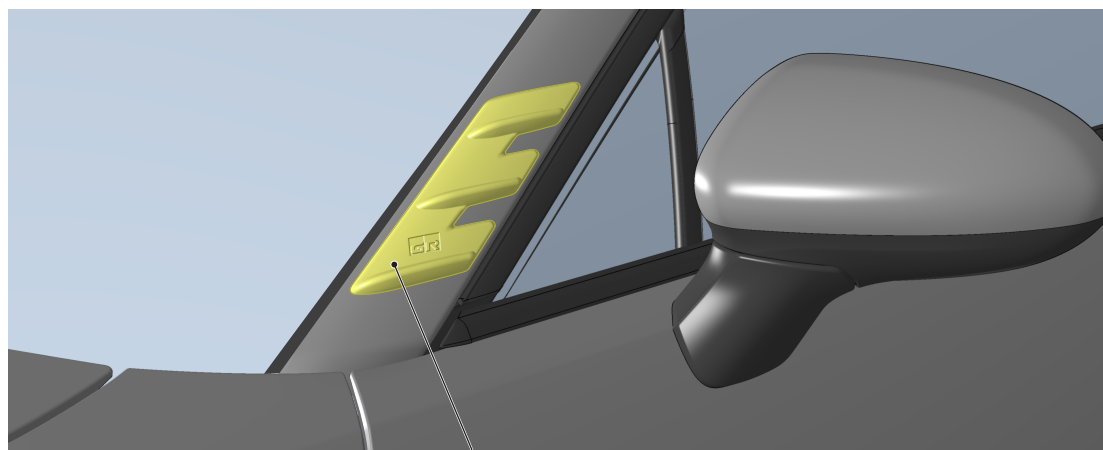
OK



NG



取付概要

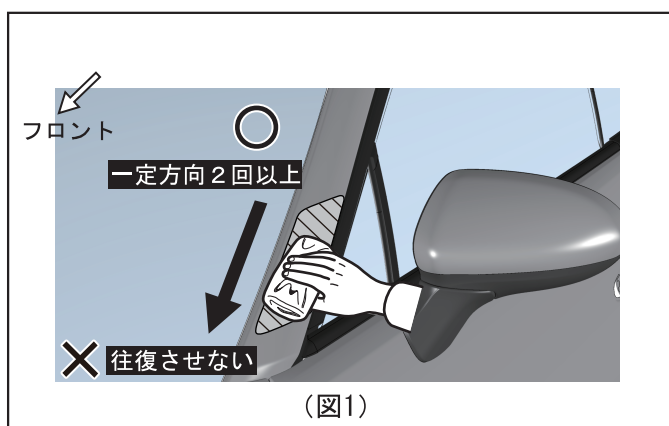


フロント

GRエアロフィン

取付要領

本取付要領は08157-18016(左側)を示します。右側も同様に行ってください。
型紙は左右共用です。右側GRエアロフィンを取り付ける際にも裏返し使用しますので
捨てないでください。



(図1)

・取付面の拭き取り

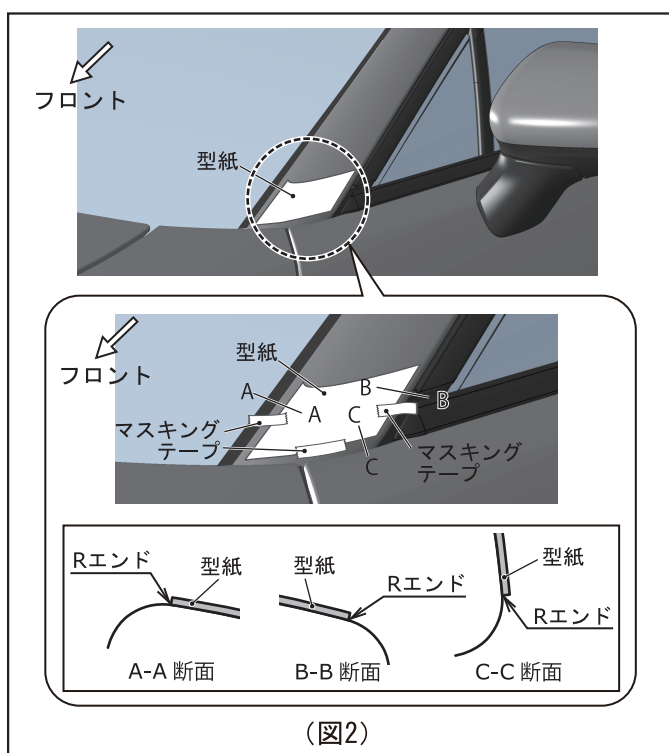
- (1) GRエアロフィンの取付面 (■部) の水分汚れや油分を脱脂剤等で確実に拭き取る。(図1)

アドバイス

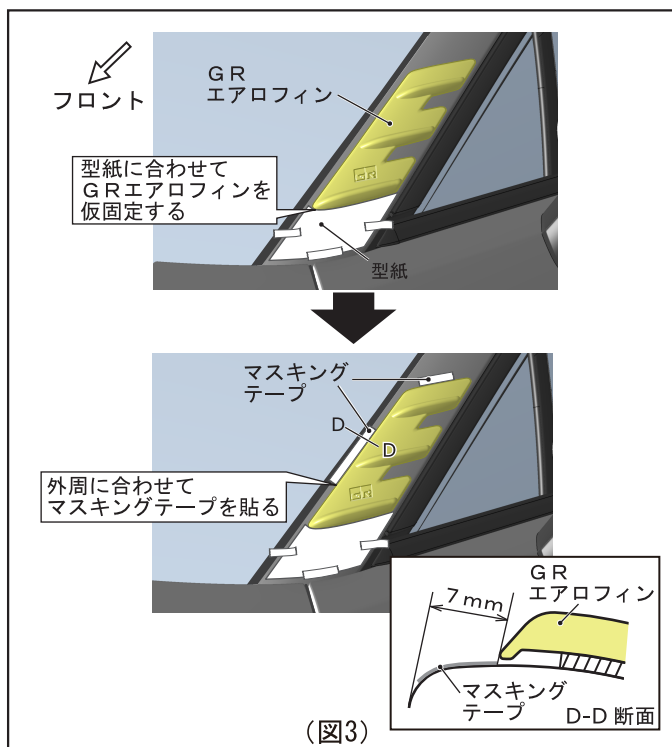
- ・取付面の拭き取り作業は必ず行ってください。拭き取りが不十分な場合、剥がれ、水入り、異音発生の原因となります。
- ・往復の拭き取りは行わず、一定方向に2回以上拭き取りを行ってください。

・型紙とマスキングテープでの位置決め

- (1) 型紙をフロントピラーの根元の形状に合わせ、マスキングテープで貼り付ける。(図2)



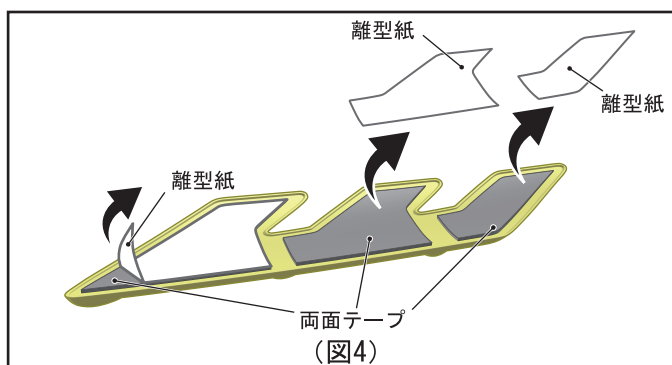
(図2)



- (2) GRエアロフィンを型紙とフロントピラーに合わせ仮固定する。(図3)
- (3) GRエアロフィンの外周に合わせて、マス킹テープで位置決めする。(図3)

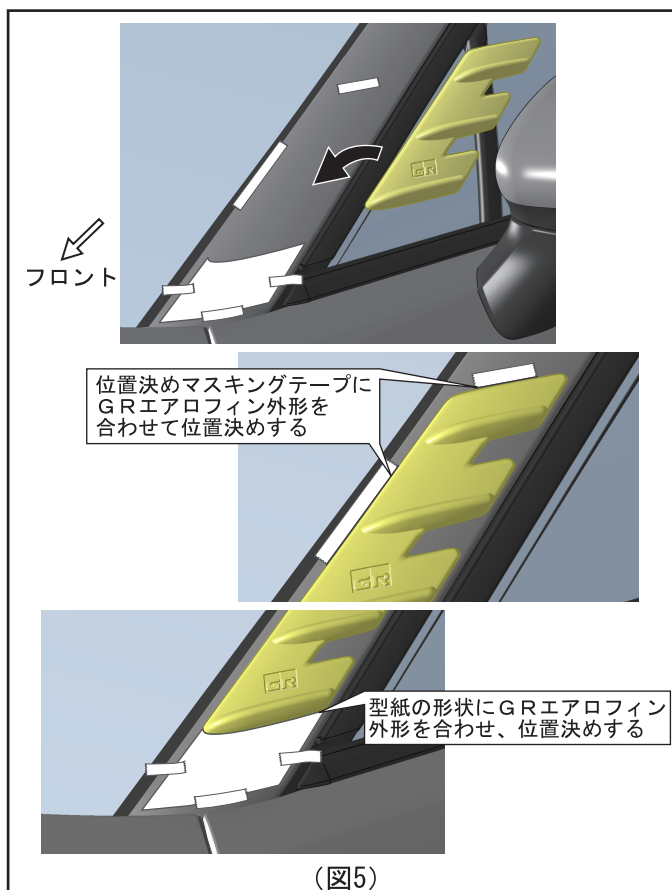
アドバイス

- ・フロントピラー端部とGRエアロフィン端部との距離を7mm均等になるように傾きがないことを確認して位置決め用のマス킹テープを前側と上側の2箇所貼り付けてください。



・取り付け前準備

- (1) GRエアロフィンの両面テープの離型紙を全て剥がす。(図4)

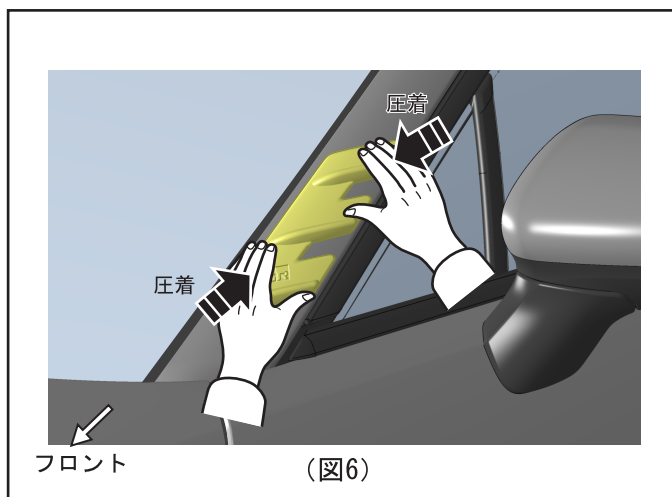


・GRエアロフィンの取り付け

- (1) 左図のようにGRエアロフィンを型紙と位置決めマス킹テープに合わせて取り付ける。(図5)
- (2) 取り付け後、位置決めマス킹テープと型紙を剥がす。

▲ 注意

- ・再接着は絶対に行わないでください。塗装面にしわ、割れ、ヒビなど発生する恐れがあります。
- ・剥がした型紙は右側GRエアロフィンを取り付ける際にも裏返し使用します。捨てないでください。

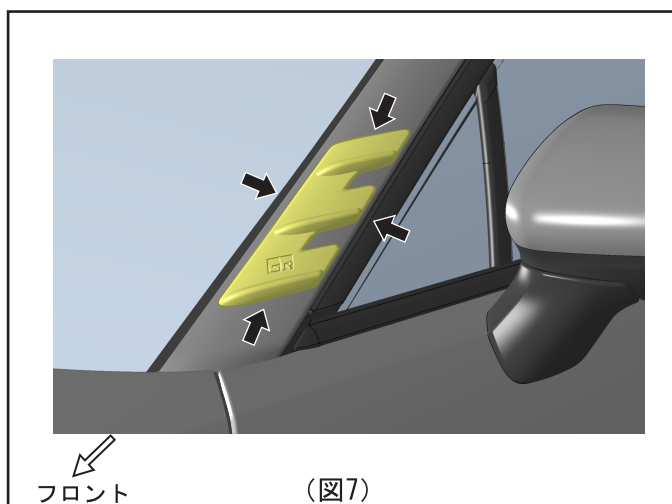


・ GRエアロフィンの圧着

- (1) 取り付け位置がずれないように確認しながら GRエアロフィンを全体的に 49 N以上の力（少なくとも車両が揺れる程度）で圧着する。（図6）

👉 アドバイス

- ・ 両面テープの接着力を最大限に発揮させるため、外気温が 15℃以下の場合、取り付け作業前に車両の取り付け部をドライヤー等で人肌（約 40℃）程度に温めてください。
- ・ こすりつけるような圧着は、傷付きの原因となりますので上から押し付けるように圧着してください。



・ 取り付け後の確認

- (1) GRエアロフィン全体にわたり、浮き・剥がれ等無いことを確認する。（図7）
- (2) 車両及び、GRエアロフィン廻りに傷が付いていないことを確認する。

⚠ 注意

- ・ 取り付け後 20分程度は、雨、水等でぬれないように必ず放置してください。両面テープ剥がれの原因となります。
- ・ 取り付け後、24時間は洗車を控えるようにしてください。